

# 宮崎県で国内33例目の 高病原性鳥インフルエンザ（H5亜型）発生！

【農場概要】 所在地：宮崎県小林市  
飼養状況：肉用鶏（約154,000羽）

- 12/29 死亡鶏が増加した旨の通報を受けて立入検査を実施  
同日、簡易検査を実施し陽性
- 12/30 遺伝子検査を実施した結果、H5亜型であり、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認

飼養衛生管理基準を遵守し、  
高病原性鳥インフルエンザなどへの対策の再徹底をお願いします。

- 1 衛生管理区域内に立ち入る者の手指消毒等
- 2 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
- 3 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等
- 4 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
- 5 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
- 6 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
- 7 ねずみ及び害虫の駆除

いつもと様子が違う時は、早期の通報をお願いします

平日の時間外（午前8時30分～午後5時15分以外）及び休日に  
連絡の必要な場合は、警備室**0573-26-1114**に電話し、  
「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」と伝え、  
警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。



東濃家畜保健衛生所（高病原性鳥インフルエンザ相談窓口）

TEL0573-26-1111（内395） FAX0573-25-7669

E-mail: c24507@pref.gifu.lg.jp

